

平成 2 1 年度

主 要 施 策 の 成 果 説 明 書

京都府後期高齢者医療広域連合

## 平成 21 年度における京都府後期高齢者医療広域連合の主要施策 の成果報告について

平成 21 年度京都府後期高齢者医療広域連合の主要施策について、報告いたします。

### 総 括

京都府後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）は、75 歳以上の方及び一定の障害があると認定を受けた 65 歳以上 75 歳未満の方を対象とした新たな医療制度である後期高齢者医療制度の運営を行うため、府内全ての市町村で構成する特別地方公共団体として、平成 19 年 2 月 1 日に京都府知事の許可を受け設立されました。

後期高齢者医療制度施行 2 年目となる平成 21 年度は、昨年度と同様に市町村をはじめとする各種関係団体等と協力し本制度の推進を図りながら、京都府後期高齢者医療協議会において特に保険料の設定等についてご意見を伺うとともに、広域連合議会において制度運営についてご審議をいただいた他、本制度の周知広報、給付等に係る事務を遅滞なく的確に処理するための電算処理システムの改修、被保険者の保険料軽減を目的とした基金への積立等を行いました。また、後期高齢者医療特別会計では、被保険者からの保険料、府内 26 市町村及び国、府からの負担金、若年層からの支援金等を財源に保険給付を実施しました。

## 一般会計

広域連合の平成21年度一般会計歳入歳出予算の最終補正後における予算総額は34億6,320万6千円でした。

歳入決算額は33億6,398万125円で予算に対し、97.1%、歳出決算額は32億2,409万3,702円で予算に対し、93.1%の執行となり歳入歳出の差引額は1億3,988万6,423円となりました。

この差引額のうち、7,000万円は財政調整基金に編入し、残額の6,988万6,423円は繰越金として平成22年度に繰り越します。

## 歳入

一般会計の歳入につきましては、広域連合を構成する市町村からの分賦金、国庫補助金（特別調整交付金、高齢者医療制度円滑導入臨時特例交付金等）、京都府補助金等で賄われており、分担金及び負担金（市町村からの分賦金）が8億7,021万8,000円、国庫支出金が21億1,362万3,087円、府支出金が1億5,180万936円、基金繰入金（後期高齢者医療制度臨時特例基金からの繰入金）が2,028万4,655円、繰越金が2億591万4,489円、諸収入が205万30円となっております。

（一般会計歳入）

（単位：円、％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	構成比
分担金及び負担金	870,218,000	870,218,000	870,218,000	100.0	25.9
国庫支出金	2,123,628,000	2,113,623,087	2,113,623,087	99.5	62.8
府支出金	159,500,000	151,800,936	151,800,936	95.2	4.5
財産収入	88,000	88,928	88,928	101.1	0.0
繰入金	101,801,000	20,284,655	20,284,655	19.9	0.6
繰越金	205,914,000	205,914,489	205,914,489	100.0	6.1
諸収入	2,057,000	2,050,030	2,050,030	99.7	0.1
合 計	3,463,206,000	3,363,980,125	3,363,980,125	97.1	100.0

## 歳 出

一般会計の歳出につきましては、議会費は、広域連合議員の報酬、費用弁償、議事録作成等の経費で99万2,809円の支出となっております。

総務費は、29億5,748万3,020円の支出となっております。項としまして総務管理費、選挙費、監査委員費を設定しており、総務管理費は、一般事務、電算処理システム運用業務、後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金等に関する経費で29億5,734万4,815円の支出となっております。選挙費は、選挙管理委員の報酬、費用弁償の経費で7万3,307円の支出、監査委員費は、監査委員の報酬、費用弁償の経費で6万4,898円の支出となっております。

民生費は、後期高齢者医療特別会計へ繰り出す保険料不均一賦課の経費で2億6,561万7,873円の支出となっております。

(一般会計歳出)

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率	構成比
議会費	1,429,000	992,809	436,191	69.5	0.0
総務費	3,161,695,500	2,957,483,020	204,212,480	93.5	91.7
民生費	293,116,000	265,617,873	27,498,127	90.6	8.3
予備費	6,965,500	0	6,965,500	0.0	0.0
合 計	3,463,206,000	3,224,093,702	239,112,298	93.1	100.0

一般会計の歳出を性質別に見てみますと、人件費（議員及び正副広域連合長等の報酬・給与等）・補助費等（広域連合に派遣された職員の給与負担金、市町村への補助金、拠出金等）が2億2,345万1千円で構成比6.9%、物件費（京都府国民健康保険団体連合会への資格確認事務等委託経費、電算処理システムの運用業務経費、事務消耗品費等）が5億8,116万7千円で構成比18.0%、積立金（後期高齢者医療制度臨時特例基金及び財政調整基金への積立金）21億5,385万8千円で構成比66.8%、繰出金（後期高齢者医療特別会計に繰り出す保険料不均一賦課繰出金）が2億6,561万8千円で8.3%となっております。

## 自主財源と依存財源の構成

（単位：円、％）

区分	年度	平成21年度		平成20年度		増減額	対前年 比
		決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	分担金及び負担金	870,218,000	25.9	710,511,967	24.7	159,706,033	122.5
	財産収入	88,928	0.0	0	0.0	88,928	皆増
	繰入金	20,284,655	0.6	205,070,077	7.1	184,785,422	9.9
	繰越金	205,914,489	6.1	124,876,091	4.4	81,038,398	164.9
	諸収入	2,050,030	0.1	2,567,288	0.1	517,258	79.9
	計	1,098,556,102	32.7	1,043,025,423	36.3	55,530,679	105.3
依存財源	国庫支出金	2,113,623,087	62.8	1,681,884,886	58.6	431,738,201	125.7
	府支出金	151,800,936	4.5	145,999,476	5.1	5,801,460	104.0
	計	2,265,424,023	67.3	1,827,884,362	63.7	437,539,661	123.9
合計		3,363,980,125	100.0	2,870,909,785	100.0	493,070,340	117.2

## 後期高齢者医療特別会計

平成21年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算の最終補正後における予算総額は2,694億2,226万1千円でした。

歳入決算額は2,661億9,014万2,717円で予算に対し、98.8%、歳出決算額は2,532億2,760万3,039円で予算に対し、94.0%の執行となり、歳入歳出の差引額は129億6,253万9,678円となりました。

この差引額は繰越金として平成22年度に繰り越します。

## 歳入

後期高齢者医療特別会計の歳入につきましては、市町村からの保険料等負担金、国の療養給付費負担金、財政調整交付金、府の療養給付費負担金、社会保険診療報酬支払基金の後期高齢者交付金等で賄われており、市町村支出金が441億9,725万3,630円、国庫支出金が820億9,069万5,926円、府支出金が209億8,436万4,218円、支払基金交付金が1,065億5,900万5千円、特別高額医療費共同事業費交付金6,850万1,105円、繰入金19億7,752万8,436円、諸収入1億3,707万3,626円となっております。

(後期高齢者医療特別会計歳入)

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	構成比
市町村支出金	45,058,358,000	44,197,253,630	44,197,253,630	98.1	16.6
国庫支出金	79,447,906,000	82,090,695,926	82,090,695,926	103.3	30.8
府支出金	20,783,626,000	20,984,364,218	20,984,364,218	101.0	7.9
支払基金交付金	111,890,177,000	106,559,005,000	106,559,005,000	95.2	40.0
特別高額医療費共同事業交付金	300,000,000	68,501,105	68,501,105	22.8	0.0
繰入金	1,766,471,000	1,977,528,436	1,977,528,436	111.9	0.8
繰越金	10,175,720,000	10,175,720,776	10,175,720,776	100.0	3.8
諸収入	3,000	137,073,626	137,073,626	4,569,120.9	0.1
合 計	269,422,261,000	266,190,142,717	266,190,142,717	98.8	100.00

## 歳 出

後期高齢者医療特別会計の歳出につきましては、保険給付費は、2,452億7,474万5,282円の支出となっております。項としまして、療養諸費、高額療養諸費、その他医療給付費を設定しており、療養諸費は療養給付費、訪問看護療養費、移送費、審査支払手数料の経費で2,340億7,650万7,718円の支出となっております。高額療養諸費は、高額療養費の経費で104億4,258万7,564円の支出、その他医療給付費は、葬祭費の経費で7億5,565万円の支出となっております。

府財政安定化基金拠出金は、1億4,331万8,190円の支出、特別高額医療費共同事業拠出金は事業費拠出金、事務費拠出金を合わせて6,904万7,580円の支出となっております。

保健事業費は、市町村が行った健康診査の経費を補助するもので、1億8,826万1,000円の支出、諸支出金は、国・府支出金等の返還金等を支出するもので、75億5,223万987円の支出となっております。

(後期高齢者医療特別会計歳出)

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率	構成比
保険給付費	259,167,980,000	245,274,745,282	13,893,234,718	94.6	96.8
府財政安定化基金拠出金	144,240,000	143,318,190	921,810	99.4	0.1
特別高額医療費共同事業拠出金	301,000,000	69,047,580	231,952,420	22.9	0.0
保健事業費	272,221,000	188,261,000	83,960,000	69.2	0.1
公債費	10,000,000	0	10,000,000	-	-
諸支出金	7,585,276,000	7,552,230,987	33,045,013	99.6	3.0
予備費	1,941,544,000	0	1,941,544,000	-	-
合 計	269,422,261,000	253,227,603,039	16,194,657,961	94.0	100.00